



自然体験活動のサポート

(特非) ezorock

北の大地を学びのフィールドに～ サービスラーニングセンター北海道(仮) の設立事業

一般助成

1年目

実践

サービスラーニング
プログラムを実施

2地域

短期プログラム
の実施

111回

活動の全体目標に
対する達成度

33%

課題

- 青年層が実践的な環境教育を学ぶ機会が少ない。
- 高等教育機関は、関心はあるが安全面等の懸念事項が多い。
- 環境NPOは、担い手候補の育成が難しい。

活動内容

青年層向けの長期プログラムの作成・実施・発信を行う。具体的には、「体験」「勉強会」「ふりかえり」「提案作成」「実践活動」の要素を含めた、座学の学びと実践の往復のプログラムを作成する。これを、教室で学んだ学問的な知識・技能を課題解決のための社会的活動に生かすための「サービスラーニング」という教育手法として表現し、「サービスラーニングセンター北海道(仮)」の設立を目指す。



国立公園の植物保護のための
散策路整備

今後の課題

- サービスラーニングプログラムの成果を問うアンケートの計画づくりを行う。
- 運営委員候補の方々と組織基盤づくりの検討を継続する。

成果と工夫した ポイント



成果

- ・受け入れ団体の80%が翌年も継続を希望した。
- ・候補団体の10%がサービスラーニングプログラムへステップアップする。
- ・北海道内の大学(短大含む)1校とプログラムの導入・連携・協力を行った。

工夫

- ・内部フローの整備